

広島市植物公園 見どころ案内

今週の
見どころ案内
掲載植物
現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内
① 展示資料館 (5/7~6/8)
 趣味のボタニカルアート展
② 展示温室 (5/28~6/9)
 セントポーリアとイワタバコの仲間展
③ 屋外展示場 (5/28~6/19)
 アジサイ展

ハナショウブ (アヤメ科)

江戸系、伊勢系、肥後系、長井系、野生種などがあり、**早咲きの品種から少しずつ咲き始めています。**
6月中下旬まで観賞できます。

オオガタホウケン (サボテン科)

熱帯アメリカ原産。大型のウチワサボテンのなかまで、和名は葉を宝剣に見立てています。

花の進化園で見頃の花
カンガレイ、アサザ、コウホネ、スイレン、アリウム・ギガンティウム、チドリソウ、カワラナデシコ、アカンサス、ペンステムン、ハコネウツギ、アーティチョーク、ダリア ほか

カカオ (アオイ科)

熱帯アメリカ原産。**花や実が太い幹に直接つく幹生花**です。

パキラ (アオイ科)

中南米原産の観葉植物。**花は早朝に開花し、観賞できるのはその日の昼頃までの一日花**です。

大温室で見頃の花

ラッセリア、ベニヒモノキ、ナンヨウザクラ、タッカ、ホヤ・ムルチフローラ、カラテア、トーチジンジャー、バナナ、マツリカ、ペトリア・ブルピリス ほか

はなのわ花壇 2.0

ヒューケラやコルジリネなどのカラーリーフ中心の植栽の中に、**クラスペディアの黄色い球状の花がリズムを生んでいます。**

ヤマアジサイ (アジサイ科)

小ぶりで可憐な花が咲き始めました。

ハナキササゲ

(ノウゼンカズラ科)

北米原産。中国原産のキササゲより花が大きく、より美しいのが特徴です。

エーデルワイス(つぼみ)

(キク科)

映画「サウンドオブミュージック」で有名になった高山植物。つぼみがたくさんついています。近くでは**コマクサ**も咲いています。

セイヨウシナノキ

ソシンロウバイ(実)

ハシドイ (モクセイ科)

東アジア原産のライラックのなかま。和名は**花が枝先に集まって咲く様子を端集い(はしつどい)と呼んだこと**に因みます。

スモークツリー (ウルシ科)

花後の花序が綿毛状になり、煙が浮かんでいるように見えます。ここに植えられているのは銅葉の品種で葉の色も印象的です。

